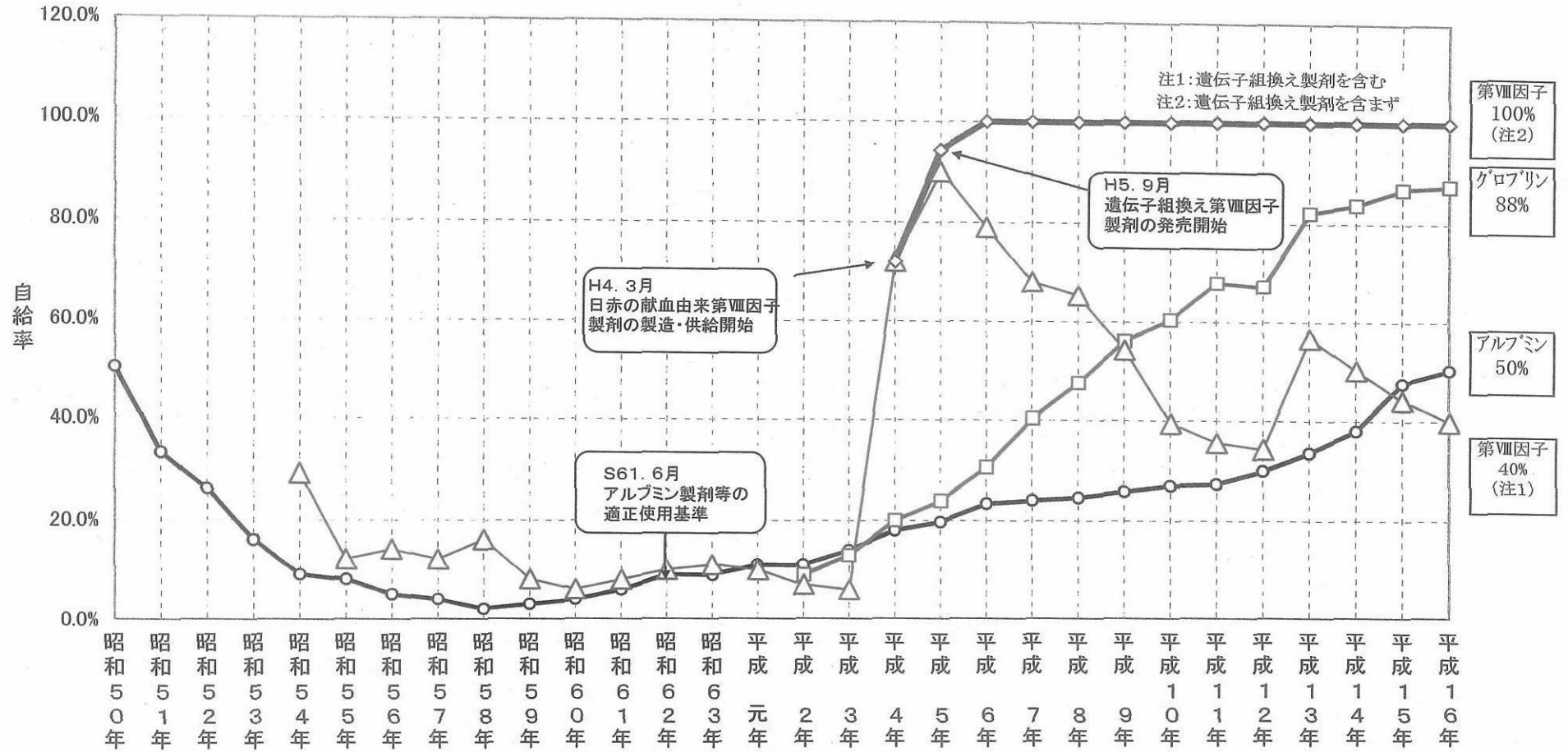


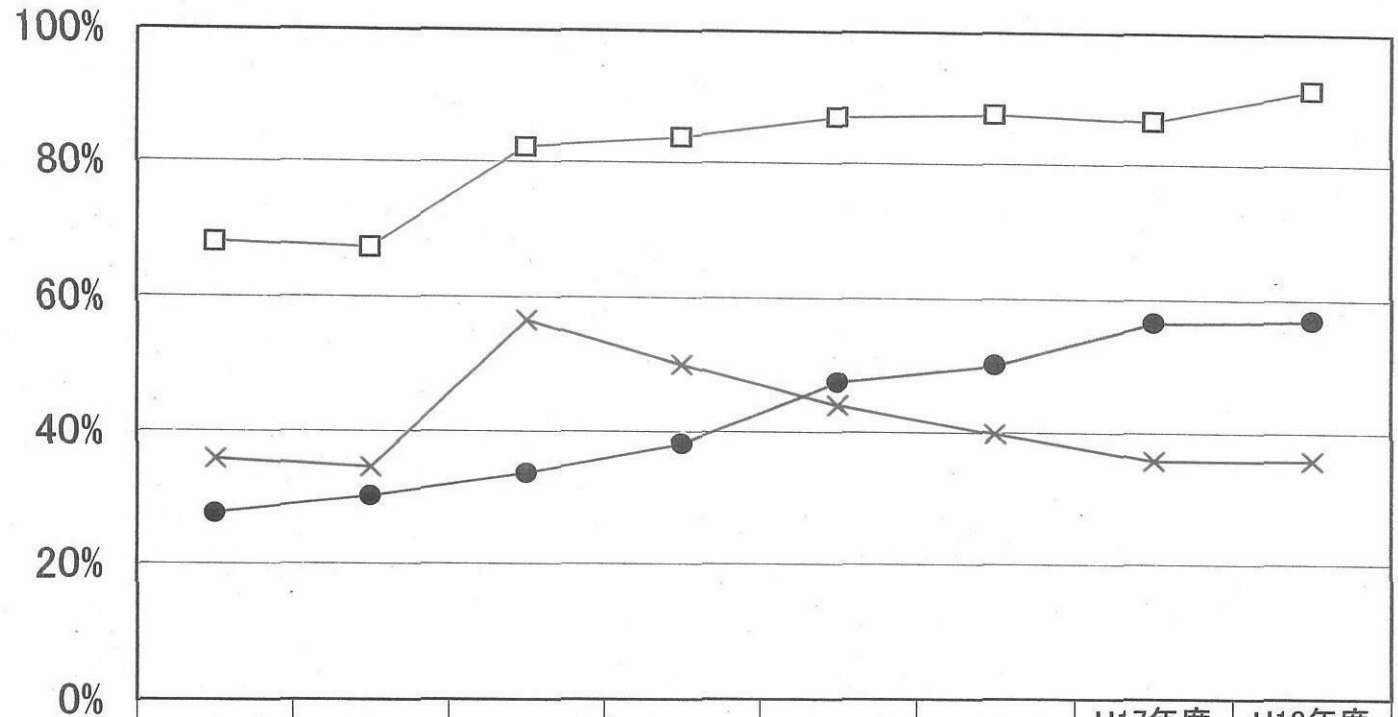
主な血漿分画製剤の自給率の推移等について

- 血漿分画製剤の自給率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- アルブミン製剤の供給量と自給率・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 免疫グロブリン製剤の供給量と自給率・・・・・・・・・・・・ 4

血漿分画製剤の自給率の推移 (供給量ベース:平成9年以前は年次、平成10年以降は年度)



主な血漿分画製剤の自給率の推移 (供給量ベース)



	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度 (見込)	H18年度 (見込)
□ 人免疫グロブリン	67.9%	67.1%	82.1%	83.8%	86.9%	87.5%	86.6%	91.4%
× 血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え製剤を含む)	35.7%	34.4%	56.7%	50.2%	44.1%	39.9%	35.8%	35.9%
● アルブミン	27.4%	30.1%	33.6%	38.1%	47.5%	50.2%	56.6%	57.0%

注) 血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え製剤を除く。)の自給率は100%